

▼九州

九州民放クラブ・代表者会議と

懇親会開催

野口 基雄(RKB)

令和6年10月18日(金)、福岡市中央区の天神ビル11階で、九州民放クラブ代表者会議を日本民放クラブの榎本恒幸理事長をお迎えして開催しました。本部からの来賓は5年ぶりです。出席したのは榎本理事長、熊本4名、鹿児島3名、宮崎2名、大分2名、福岡5名の総計17名でした。



挨拶される榎本理事長

会議は各地区活動状況報告が中心でしたが、宮崎の年11回ゴルフ会開催の話に、理事長は驚いていました。また関東では若い(?)会員が仲間と共に入会のケース

も増加傾向にあるとのことでした。

17時からはビル地下1階の「居酒屋・朝次郎」で懇親会です。評判の「イカの活き造り」が不漁で「ヒラメのお造り」に替わっていたものの、皆さん満足して頂けたようで、「ミニ合懇」も無事に終了しました。



居酒屋・朝次郎に集合

九州民放クラブは、2年ごとの持ち回りで、1年目に代表者会議、2年目は合同懇親会を順次開催してきました。前回は2019年10月に第9回目の九州合懇が宮崎で開かれ、日本民放クラブの村上会長(当時)が出席された他、5県会員59名が集い、まず懇親会。翌日はゴルフ組と西都原古墳群見学小旅行組とに別れ、楽しみました。その後、コロナ禍で2年間中止を挟み2023年は、福岡で代表者会議(昼食のみ)でした。そして今回の合懇はミニ合懇。今後はこうした形になるのでしょうか。

高校放送部 頑張ってます

神戸 圭介(UMK)

私立の櫻美学園「都城東高校」(宮崎県)は、少子化の中でも受験者が増加して注目されています。学園名の変更やレスリング、野球などスポーツ分野で有力校に名乗りをあげ、学校全体が盛り上がり上がっています。

私達、九州民放クラブ宮崎は、社会貢献活動の一環として同校の文化系のクラブ活動も盛り上げようと、放送部の生徒さんへの指導をスタートさせました。

まず、昨年6月に放送部顧問の先生と面会し、状況説明を受けました。

7月に放送部員と懇談。7名在籍しているのですが、スクールバスの時間などいろいろと制約があり、女子3人だけが出席。実はこの放送部、去年はラジオ・ドキュメントで優秀な成績を残しました。しかし、その時の顧問が学校を去ったため、今年度は活動が少々停滞気味なのです。この時の訪問では、彼らがアナウンス技術向上とビデオ作品制作の意向をもっていることも聞いたところで時間となりました。8月は夏休みのため訪問無し。

9月は前田憲幸会長、弥勒猛会員、相田久雄会員、そして私が訪問しました。ビデオ作品の具体的な内容の希望を聞きましたが、さすが映像世代。我々が思いもつかないテーマが続々と登場します。そこでどうすれば良い映像作品となるかを、現役時代プロデューサーだった前田会長とディレクターだった弥勒会員がレクチャー。この他、アナウンサーだった相田会員がアナウンス・トレーニング。放送部員は滑舌を中心に、熱心に練習していました。



放送部の生徒達と先生

ということ、まだ始まったばかりの活動ですが、令和7年の成果発表に向け、何らかのお手伝いになればいいなと思っております。宮崎の社会貢献活動が動き始めました。